



## 第82期 中間ビジネスレポート

2025年4月1日～2025年9月30日

東亞ディーケーケー 株式会社

証券コード：6848



信頼の計測技術、JASIS 2025に出展

### ごあいさつ

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。  
ここに、2025年度（第82期）上半期における当社グループの  
事業の概況等をご報告申しあげます。

2025年12月

代表取締役社長 高島一幸

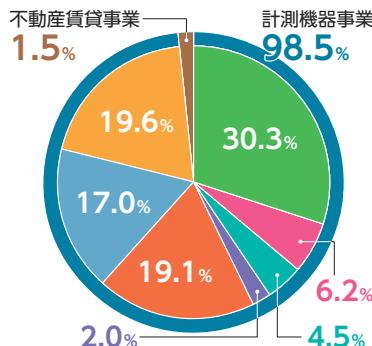


当上半期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策などの影響により、製造業を中心に先行き不透明な状況が続いている。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の初年度として、売上高200億円の達成を見据えた成長戦略を着実に推進しています。なかでも、国内外で続く旺盛な半導体設備需要の獲得に注力するとともに、経営基盤のさらなる強化に向けた戦略的な投資も継続的に実行しています。

以上の結果、当上半期の売上高は8,134百万円（前年同期比0.9%増）となりました。利益面では、労務費の増加等による売上原価率の上昇に加え、研究開発費も増加したことから、営業利益は158百万円（前年同期比50.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は172百万円（前年同期比34.3%減）となりました。

## 分野別売上高の概況



### 計測機器事業

**8,012** 百万円

(前年同期比 0.9%増)

- 環境・プロセス分析機器
- 科学分析機器
- 医療関連機器
- 産業用ガス検知警報器

- 電極・標準液
- 保守・修理
- 部品・その他

### 不動産賃貸事業

**121** 百万円

(前年同期比 0.1%減)

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。

### 環境・プロセス分析機器



**2,461** 百万円  
(前年同期比 0.6%増)

国内事業において旺盛な半導体設備需要を取り込んだことにより増収となりました。一方、海外事業は、台湾の半導体関連の販売は好調に推移したもの、中国の景気低迷の影響が大きく、減収となりました。その結果、当分野の売上高は前年同期比0.6%の増加となりました。

### 科学分析機器

**501** 百万円  
(前年同期比 10.2%減)



部材調達難による在庫不足から販売が減少し、売上高は前年同期比10.2%の減少となりました。調達状況は改善し、下期は販売拡大を図っています。

### 医療関連機器

**363** 百万円  
(前年同期比 0.3%増)



主要製品である粉末型透析用剤溶解装置の販売が堅調に推移し、売上高は前年同期比0.3%の増加となりました。

### 産業用ガス検知警報器

**159** 百万円  
(前年同期比 13.5%増)



国内販売が好調に推移し、売上高は前年同期比13.5%の増加となりました。

### 電極・標準液

**1,550** 百万円  
(前年同期比 2.5%増)

これらアフタービジネス分野につきましては、保守・修理が順調に推移し、売上高は前年同期比2.2%の増加となりました。

### 保守・修理

**1,385** 百万円  
(前年同期比 8.6%増)



### 部品・その他

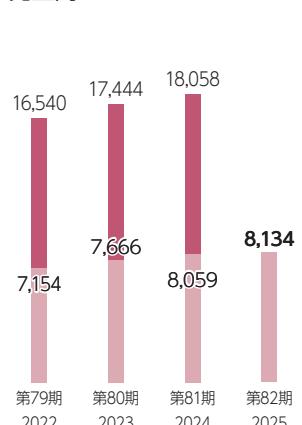
**1,590** 百万円  
(前年同期比 3.1%減)

## 連結業績ハイライト

■ 上半期 ■ 通期

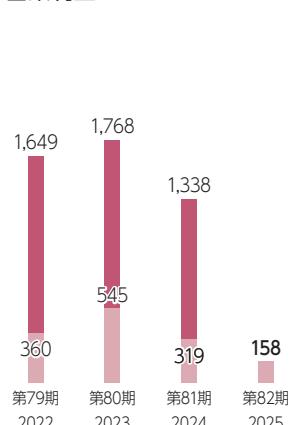
売上高

(単位:百万円)



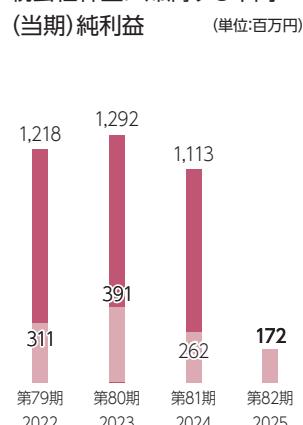
営業利益

(単位:百万円)



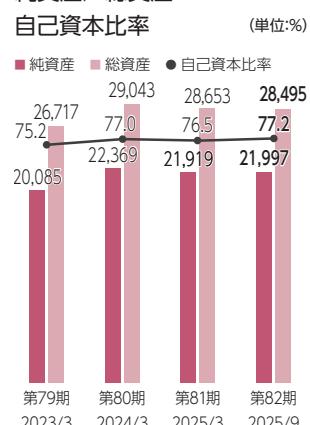
親会社株主に帰属する中間純利益

(単位:百万円)



純資産／総資産自己資本比率

(単位:%)



## /// 岩手東亞DKK 新工場棟建設の地鎮祭を開催

2025年8月、当社主要生産拠点である岩手東亞DKK(株)の新工場棟建設に先立ち、岩手県遠野市の建設予定地にて地鎮祭を執り行い、工事の安全と今後の事業発展を祈念しました。

### ■新工場棟建設の目的と背景

1970年代に竣工した既存工場は老朽化が進み、生産量の増加や人員拡大により手狭となっていました。このため、中期経営計画で掲げる売上高200億円の達成に向け、生産能力の安定的確保を目指し、新工場棟の建設を決定しました。

本棟は総床面積を現行の約2.4倍とした次世代型工場であり、生産性向上とDX推進に対応するとともに、クリーンルーム設置により新製品への対応力を強化します。さらに、先進的な職場環境を整備することで、地域における人材採用を積極的に後押しします。

### ■新工場棟の概要

所在地	：岩手県遠野市綾織町鶴崎9地割9番地3
建屋概要	：地上2階建て 鉄骨造 延べ床面積 約2,637m <sup>2</sup>
着工／竣工予定	：2025年9月／2026年11月予定
投資額	：約12億円
環境・省エネ対策	：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB) を目指します



新棟完成イメージ

## /// 中国向け環境水質計 累計販売台数1万台を達成

2006年よりHACH (ハック) Chinaを通じて販売してきた全窒素・全りん／COD自動測定装置およびCOD自動測定装置が、中国市場において累計1万台を突破しました。技術課題の克服や中国生産移管を経て確かなブランドを築き、大きな節目を迎えました。今後もHACHとの連携をさらに強化し、世界各国での事業拡大を目指します。



HACH Chinaへ贈呈した感謝の記念盾

## /// 埼玉県SDGsパートナーに登録

2025年7月、埼玉県が推進するSDGsパートナーに登録されました。これは、環境・社会・経済の3分野でSDGsに取り組み、その内容を公表する企業・団体を県が認定する制度です。今後も「測る技術」を通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいきます。



## /// 山形県新庄市に寄付

2025年6月、山形東亞DKK(株)が所在する山形県新庄市へ寄付を行いました。寄付金は企業版ふるさと納税を活用したもので、同市の新庄開府400年記念事業に活用される予定です。



市長から授与された感謝状

## /// 会社案内動画をリニューアル

新しい会社案内動画を制作しました。水質自動測定装置をはじめとする幅広い製品群や最新の拠点・狭山インテグレーションセンターなどを通じて、「オンリーワンのセンサ技術で環境に貢献する」当社の姿を紹介しています。



こちらからご覧いただけます

## 会社の概況

商 号 東亜ディーケーケー株式会社  
英文商号 DKK-TOA CORPORATION  
創 立 1944年9月19日  
資 本 18億4,248万1千円  
従業員数 連結620名 (2025年9月30日現在)

### <本社・事業所>

本社 東京都新宿区  
埼玉事業所 埼玉県狭山市

### <営業拠点>

札幌営業所 北海道札幌市  
仙台営業所 宮城県仙台市  
千葉営業所 千葉県市原市  
名古屋営業所 愛知県名古屋市  
西日本営業部 大阪府大阪市

広島営業所 広島県広島市  
四国営業所 香川県高松市  
九州営業所 福岡県北九州市  
長崎事務所 長崎県長崎市

### <海外拠点>

タイ駐在員事務所 タイ・バンコク

### <主要グループ会社>

山形東亜DKK株式会社 山形県新庄市  
岩手東亜DKK株式会社 岩手県遠野市  
バイオニクス機器株式会社 東京都東大和市  
東亜DKKサービス株式会社 東京都東大和市

## 役員 (2025年9月30日現在) (※社外)

### 取締役

代表取締役社長 高島一幸 取締役 工藤肇  
常務取締役 中島信寿 取締役 山守康夫  
取締役 小坂徹 取締役 丸貞克  
取締役 荒川智 取締役 トム・マクファーレン  
取締役 西澤隆志 取締役 吾妻望\*  
取締役 山岸裕司 取締役 五十嵐仁一\*

### 監査役

常勤監査役 井上賢治\* 監査役 渡部博\*  
常勤監査役 代見敬一郎 監査役 宇佐美真\*

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基 準 日 定時株主総会および配当金 3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-288-324  
証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社等になります。

公 告 方 法 電子公告の方法により行います。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすること  
ができる場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
公告掲載URL (<https://www.toadkk.co.jp/ir/notification.html>)

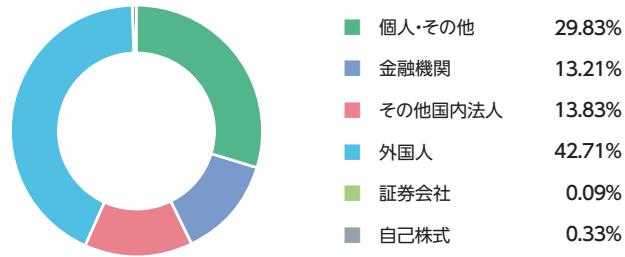
## 株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株  
発行済株式の総数 19,880,620株  
株主数 6,125名  
大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ハック・カンパニー	6,659	33.61
株式会社UH5	1,358	6.86
明治安田生命保険相互会社	1,050	5.30
NHGGP JAPAN OPPORTUNITIES FUND, L.P.	971	4.90
山下直	661	3.34
株式会社みずほ銀行	462	2.33
株式会社三菱UFJ銀行	419	2.12
UH Partners 2投資事業有限責任組合	408	2.06
損害保険ジャパン株式会社	312	1.58
株式会社UH Partners 2	271	1.37

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。  
2. 持株比率は、自己株式(65,190株)を控除し、小数点以下第三位を四捨五入して計算しています。

### 所有者別分布状況(発行済株式の総数に対する割合)



### 株主優待制度のご案内

毎年9月末現在の株主名簿に記載された100株以上を保有されている株主さまに、社会貢献型寄付金付QUOカードを進呈しております。QUOカードをご利用いただくことで、当社から使用額の一部を(公社)国土緑化推進機構が運営する「緑の募金」へ寄付いたします。  
(株主さまには全額お使いいただけます。)

#### ● 株主ご優待の内容

保有株式数	優待内容
100株以上300株未満	寄付金付QUOカード500円分
300株以上1,000株未満	寄付金付QUOカード2,000円分
1,000株以上	寄付金付QUOカード5,000円分

#### ● 進呈時期

年1回、毎年12月に中間ビジネスレポートに同封してご送付いたします。



東亜ディーケーケー 株式会社

<https://www.toadkk.co.jp/>



P-A10007



FSC® C022915

この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。  
インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。



見やすいユーバーサルデザインフォントを採用しています。